二瀬ダム管理所は災害時における応急復旧業務の協定会社を8月31日まで公募している。対象区域は管内および荒川水系流域。協定期間が9月15日～2024年3月31日まで。

棟、計31戸で構成。構造・規模はどちらもS造2階建てで、A棟が最高の高さ7・308m、B棟は司7・327mとなって

2021.8.3
埼玉建設新聞より

【中央の行政&業界ニュース】

## 専門工事企業
# 評価結果を初公表
## 施工能力見える化制度

建設キャリアアップシステム（CCUS）に登録・蓄積される情報や建設技能者の能力評価制度を活用して、専門工事企業の施工能力等を「見える化」する国土交通省の評価制度で初の評価結果が公表された。今回、日本機械土工協会が「機械土工」で細村建設（東松山市）含め5社、ダイヤモンド工事業協同組合が「切断穿孔」で2社の評価結果を各団体のホームページに掲載した＝表参照＝。

見える化評価制度は、施工能力等が高い専門工事企業が適正に評価されるための環境を整備することで、不良不適格業者を排除し、将来の建設業の担い手の確保・育成につなげることが目的。認定団体は、共通項目となる▽基礎情報（建設業許可の有無、建設業の許可年数、資本金、完成工事高、団体加入）▽施工能力（CCUSカードの保有者数、所属技能者に占めるレベル3以上の者の割合、所属技能者に占める29歳以下の者の割合および所属技能者の平均勤続年数の合算）▽コンプライアンス（処分歴、社会保険加入の有無）――のほか、独自の選択項目を設定し、業種の特性に応じた評価を行う。

いずれも星の数で評価を示し、最高は星が4つとなっている。施工能力等の高い専門工事企業であることや、見える化評価制度を広く周知するためにロゴマークも作成。評価を受けた企業が事務所での掲示や名刺・ヘルメット等で使用するなど、企業のPRに活用してもらう。

なお、評価基準を策定した6職種・9団体が本年3月に国土交通大臣認定を受けている。

協定締結会社は総合評価落札方式の技術評価点「地域貢献度」で加点の参照。

◎機械土工工事業

| 事業者名 | 所在地 | 基礎情報 | 施工能力 | コンプライアンス |
|---|---|---|---|---|
| 小平興業 | 栃木県宇都宮市 | ☆☆☆☆ | ☆☆☆☆ | ☆☆☆☆ |
| オーク建設 | 東京都江東区 | ☆☆☆☆ | ☆☆☆☆ | ☆☆☆☆ |
| 大東工業 | 北海道札幌市中央区 | ☆☆☆☆ | ☆☆☆☆ | ☆☆☆☆ |
| 北陸産業 | 東京都板橋区 | ☆☆☆☆ | ☆☆☆☆ | ☆☆☆☆ |
| 細村建設 | 埼玉県東松山市 | ☆☆☆☆ | ☆☆☆☆ | ☆☆☆☆ |

◎切断穿孔工事業

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| アール・シー・サービス | 熊本県大津町 | ☆☆☆ | ☆☆☆ | ☆☆☆ |
| 日本コンクリートカッティング | 大阪府東大阪市 | ☆☆☆☆ | ☆☆☆☆ | ☆☆☆☆ |

## 県内唯一評価の細村建設が抱負

今回の評価結果で、県内唯一となった細村建設は、東松山市に本社を構え、東グループ（黒米清代表）に属する企業。同社の佐々木達也代表取締役は「当社は、すべての項目で75点以上の最高位の評価を得ており、日本全国でも5社だけ。今後も高評価を得られるように努力を続けていきたい」と抱負を語った。

省大臣官房付・即日辞職となり、副局長の後任には笹川敬内閣府大臣官房

.mlit.go.jp/futase/）を

## イーストタイムズ2021夏号
# 特集は「ふかめる」
## 東日本保証

東日本建設業保証は、広報誌「EAST TIMES（イースト・タイムズ）」2021夏号を発刊した。特集テーマは「ふかめる」。巻頭インタビューでは災害発生時に活動する地域建設業について、東京理科大学の田中皓介教授に話を聞いている。また河川の増水メカニズムを学びながらマイ・タイムラインの作成を支援するツール「逃げキッド」を特別付録とした。

田中教授は自然災害が起きると、現場にはいち早く応急対策に駆け付けるが、その姿が一般に報道されることが無い建設業のことを、社会にどのように広く知ってもらうかについて言及。18年に発表した「建設業者による自然災害対応に関する報道分析」をもとに、メディアで取り上げられていない実数等を調べ、その理由や改善策を提示している。

ルポでは、水害時の備えとして行うべき避難行動計画（マイ・タイムライン）を作成するツール「逃げキッド」の内容について、河川情報センターの向井正大氏が解説。地域の話題を盛り込んだ「よりみち　この街」は第17回で、日本のモダニズム建築の巨匠・前川國男氏の作品にスポットを当て紹介している。

イースト・タイムズは、7月・10月・1月・4月に発刊している同社の社外広報誌。PDF版をホームページで見ることができる。

紙申
本おさい
048-